

学校だより

平成20年 3月号
広島市立美鈴が丘小学校
平成20年 2月29日

「楽しい学校」をつくるために〔第4部その(12)ー(通算60)〕

ーみんなが夢と希望をもらった『6年生を送る会』ー

2月28日、6年生がパフォーマンス(一発芸)をしながらステージから入場、5年生の持つ花のアーチをくぐって着席して、『6年生を送る会』が始まりました。

1年生は、心を込めて書いたお手紙を6年生にプレゼントしました。また、ステージに「青い空に浮かぶ大きな船」の飾り絵を一生懸命作りました。(初めはわからないことばかり、でも、やさしく教えてくれた。給食やそうじを手伝いにきてくれた。休憩時間には遊びに来てくれた。6年生が来てくれると、とってもうれしくなった。)だから今日は、6年生のために『青い空に絵をかこう』の歌もプレゼントしました。「青い空に絵をかこう 大きな大きな船 あの船にのって出発だ ボクらのしまへ あしたは エイ! ヤー!・・・」思いっきり手を空に向けて突き上げましたね。とっても上手に口をはっきりと開けて歌いました。

2年生は、会場の壁にみんなで力を合わせて、とってもきれいな「満開の桜」を咲かせましたね。呼びかけで「美鈴が丘小学校のわたしたちのお気に入り」を伝え、サウンドオブミュージックで歌われた『わたしのお気に入り』を合奏しました。鉄琴、木琴、オルガンは初めてのチャレンジです。素晴らしい合奏でした。「お気に入り」をたくさん、たくさん発表しましたね。「美鈴小のお気に入りを6年生も大切にしてください」「そして、中学校へ行ってもたくさんお気に入りを見つけてください。」というメッセージが込められていました。「かっこいい6年生が好き」という言葉が出てきて、よかったね、6年生。

3年生は、6年生へのペンダントを心を込めて作りました。歌とリコーダーで『赤いやねの家』を演奏しました。「3年生では、まだ、ソラシドの指使いしか習っていません。でも、6年生の皆さんにプレゼントするために、吹くのがむずかしい低いドレミも練習しました。」そして、とてもよくがんばって、上手に吹きました。合唱はもちろんすてきでした。6年生に3年生の頃を思い出してもらいました。3年生には、6年生のすばらしい組体操(絆)やかっこいい応援団、りんりん朝会でのやさしい笑顔、全校集会での頼もしい姿がくっきりと残っています。ありがとう!6年生!

音楽クラブー14名中9名の6年生を含む『ルパン三世のテーマ』は、みんなのよく知っている曲で、様々な楽器を奏でて、(のって、楽しく)聞いてもらえる

演奏でした。とっても上手でした。最後に背中を見せると、「ル・パ・ン・三・世」の一字ごとのロゴとかわいい彼の似顔絵。

5年生5人の企画委員のアイデアとリードのもと、みんなで大いに盛り上がった、ゲーム『もうじゅうがり』。仲間の中に必ず6年生をいれることというルールで、1~5年生は大いにがんばりました。おかげで、ちっちゃい子もおっきい子も関わり合え、とってもよかったです。とても楽しかったです。

教職員の6年生への応援歌、ウルフルズの『泣けてくる』は、一生懸命練習した成果です。「へこんでも疲れてーも 明日がやーってくーる 何から 始めようか どれくらい がんばろうか・・・」未来の中学生へのメッセージです。

4年生は、あのすばらしい花文字「さらば しょうがっこう」を作ってくれました。呼びかけで「(6年生は)全校集会、じゃんけんサッカー大会では、班をまとめてくれて、(ぼくたち、わたしたちは)楽しく過ごすことができました。」と発表しましたね。そして、「お互い信じ合う、これからも信頼し合おう!」のメッセージの『ビリーブ』を歌いました。「くじけそうになったときは、必ずぼくがそばにいて支えてあげるよ・・・悲しみや苦しみがいつの日か、喜びにかわるだろう」なんとすてきで、美しいハーモニーだったでしょう。心に深く響いてきました。「中学校に行っても、仲よくしてください!」との気持ちが伝わってきました。

5年生は、6年生用のいす並べ、会場のそうじ、美しい花のアーチ、司会進行、ゲームの進行、と大活躍でした。あこがれの6年生に小学校生活を振り返ってもらい、感謝の気持ちを込めて楽しい3つの劇をしました。「注文の多いリッチャンサラダ」「九九の練習」「六ネンジャー」。「6年生は、いつも、わたしたちのあこがれでした。中学生になっても、かっこいい先輩になってください。」の言葉。そして、『きみに会えて』の合唱。本当にすてきなハーモニーでした。「See You Again しあわせに See You Again さようなら See You Again 忘れずにまた会う日まで」6年生を送り出したら、さびしくなるけど、いよいよ最高学年!

そして、主賓の6年生は、谷川俊太郎の詩『生きる』の群読をしました。「みんなで一つのを創りあげていくこと、一生懸命生きている、生きていこうということ、喜びも悲しみも自分で感じながら、自分たちの姿を見ながら、ひとつの命を大切に!」というメッセージでした。『剣の舞』の合奏も、感動的ですばらしい大演奏でした、まさに6年生の面目躍如でした。

最後の、全員合唱『ありがとう さようなら』は、みんなの心が一つにとけあつたとってもすてきな美鈴の歌声でした。

送られる6年生も、1~5年生も、お互いに夢と希望をもらった『送る会』でした。残る日々を、どの学年も、大切に、大切に送ってほしいと思います。

保護者の皆様には、子どもたちのため、多数参観していただき、ほんとうにありがとうございました。(堀之内)